
ストライクウィッチーズ 未来から現れし戦乙女

オリハルコン

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ストライクウィッチーズ 未来から現れし戦乙女

【Nコード】

N4882Y

【作者名】

オリハルコン

【あらすじ】

アフリカへ派遣されることとなった日本皇国自衛隊。その自衛隊の艦隊が、突如ストライクウィッチーズの世界へと転移してしまう。

彼ら、そして彼女たちの運命は…

なお、この世界の自衛隊にもウィッチ隊が存在します。

出現（前書き）

見切り発進ですが、それでもよろしければ読んでみてください。

出現

2015年8月中旬

大西洋上、風と波を切る音だけが聞こえる飛行甲板。

遙か遠くに見えるのは、水平線を挟んだ海の青と空の青。どこかのCMじゃないけど、その微妙な違いは、確かに綺麗：

そんな海の上を白波蹴立てて進むのは、私たちの家であり、職場である航空護衛艦【しゅんほう】。航空護衛艦と回りくどい言い方をしているが、要は航空母艦である。日本人特有の、「配慮」と言ったところだ。

なぜ私たちがここに居るのか、それは：5年前にさかのぼる。

2010年から始まったアフリカ北部での大規模怪異：通称「アラブの冬」。

人類は多国籍軍を投入し、これを抑えようとしたが、戦況は初戦から思わしくなく、膠着状態が続いている。

その多国籍軍の中には、日の丸をつけた部隊：自衛隊の姿もあった。産油国の多いアラブ周辺には日系企業が多く展開し、また先の湾岸戦争不参加による他国からの風当たりもあり、日本政府は早くから自衛隊による支援を開始。

邦人を含めた非戦闘員の避難や、前線部隊に対する補給作業など、後方での活動が殆どであったが、膠着する戦況は、自衛隊と言う先進国の戦力を、遊ばせることを許さなくなった：

こうして今：2015年8月、自衛隊は陸海空前線戦力のアフリカ派遣を決定。

その規模は：

陸上自衛隊、1個普通科連隊戦闘団

海上自衛隊、1個機動護衛隊と1個護衛隊

航空自衛隊、戦闘飛行分隊と空中給油輸送機

この内、既に航空自衛隊のF-15FJ戦闘攻撃機、KC-767J空中給油機と陸上自衛隊の一部が到着し、活動を始めている。

そして今、大西洋を渡っているのは旗艦「しゅんほう」以下、巡洋護衛艦2隻と護衛艦6隻。陸上自衛隊の部隊装備を載せた、揚陸指揮艦「おおすみ」を中心とした、揚陸艦2隻と補給艦2隻。合計14隻の艦隊だ。

しゅんほうには戦闘機1個飛行隊22機を中心に、E-2D早期警戒機4機、各種ヘリコプター6機を搭載するほか、対ネウロイ戦の要となるウィッチ10名も装備と共に乗艦している。その周りを、イージスシステムを搭載した巡洋護衛艦「きぬがさ」「あまぎ」とFCS-3レーダーを搭載し、高度な防空能力を持つあきづき型護衛艦2隻が固める。さらに後方には、第2護衛隊群第5護衛隊から派遣された護衛艦「しらね」「はぐろ」「さみだれ」「うみぎり」が護衛する支援艦隊がある。その支援艦隊旗艦「おおすみ」には陸自の司令要員の他、1個戦車中隊が乗艦しており、後続する揚陸艦【のと】輸送艦【いず】には、主力となる普通科中隊3個に加え、野戦特科大隊、その他各種職域の部隊計1700名が乗艦。さらに各種ヘリコプターが搭載されており、さながら航空母艦のようだ。実際の部隊規模としては、あと2個普通科中隊が付くのだが、先発隊として派遣された航空自衛隊や施設大隊の護衛として、既に現地入りしている。そのため現在ある戦力で部隊を編成したら、3個普通科中隊戦闘群が完成する。

夏らしい強い日差しを放つ太陽が、真上を少し過ぎた頃、艦隊上空に戦闘機のエンジン音が響き始めた。先ほど訓練に向かった戦闘機隊が戻ってきたようだ。

牽引用のタグや緊急時の消防車が待機する脇を、色とりどりのベス

トを着た作業員が駆け抜ける。艦尾からはエンジンの音と共に、戦闘機が着艦姿勢を取りアプローチしてくる。

航空母艦と言う艦種ができた時からが一番の問題…それが着艦。波の影響で不規則に揺れる飛行甲板に、叩きつけるように機体を着艦させるのは、いつの時代でも難しい。

そんな風景を見つめているのは、海上自衛隊3等海佐であり、第6航空群第172飛行隊に所属する、フジタアカリ藤田朱里、海自所属の飛行ウィッチだ。

そのため階級に対し、歳はまだ21歳になったばかりにすぎない。

「いつも見ますけど、ほんとによくあんな距離で着艦させられますねー」

同じように着艦風景を見つめているのは、朱里のウィングマンを務める、アマミヤミノ奄宮美園1等海尉。

自衛隊では、飛行隊長、飛行班長を含めた10人で一つの飛行隊を編成しており、美園はの中で、最小単位の2機編隊を編成したときに、朱里の直接の配下になる。

そして今二人は、甲板上でアラート待機任務に就いている。履いている飛行脚には、既に近射程ミサイルが搭載されており、右腕には実弾の詰まった13？ガトリングガンが装着されている。

「彼らだって、それをこなせるだけの訓練を積んでいるもの。特に今回の派遣は、戦技会で空自にも勝った飛行隊を連れてきているしね。」

そう言いながら目の前にタキシングしてきた機体を見つめる。

海空両自衛隊が保有する最新の純国産戦闘機、F/A-4戦闘機。

通称：ファントムゼロ。

高いステルス性と機動性を持つ、第5世代戦闘機として配備された機体だ。

世界的に見てもトップクラスの性能を持つこの機体でも、私たち人類の敵を倒すことは出来ない。

それができるのは私達…ウィッチだけなのだ…

普段と変わらない甲板上と違い、艦内のある一室では、不穏な空気が漂っていた。

『ホーム：こちらホークアイ02。レーダーコンタクト。アンノウン、数は3。艦隊方位210度、高度18000フィート、速度200ノットで飛行中…』

「目標の詳細は？」

『不明：いや、ESM探知！ネウロイの反応を確認！』

「現針路を維持した場合、およそ30分で、【あまぎ】の迎撃圏内に入ります。」

「全艦に対空戦闘準備を発令。飛行長、スクランブルをかける！」

「艦長！「どうした？！」レーダーに異常発生！ノイズが酷く、探知不能！」

「通信システムにも異常！GPS、衛生データリンク、遮断しました！」

『ガガガ：こ…ら、ホークア……………ム、応答せ…』

「こちらホーム、ホークアイ02、よく聞こえない、繰り返せ！」

「ふっ、藤田2佐！これって…」

「一体：どうなってるの…？」

さっきまで雲一つない快晴だった空は、瞬く間にどす黒い雲に覆われ、周囲には霧が立ち込め始めた。

霧は徐々に濃くなり、5メートルと離れていない美園の姿までもが、霧の中に消えていった。それだけでなく、徐々に声までもが聞こえなくなり、いつしか意識までもが、彼方へと途切れて行った…

目が覚めたときは、辺りはすでに明るくなっており、腕時計で時間

を確認すると、一時間もたつていなかった。

「隊長…私…どうしたんでしょうか？」

「解らない…むしろ、私の方が聞きたいわよ…」

「カン・カン・カン・カン・カン・カン…対空一戦闘よい！！」
「えっ！！」

スピーカーから突如響き渡った戦闘発令。

すかさず朱里はユニットのスターターを回す。それに気づいた整備員が近づき、発進準備に取り掛かる。

その後、魔力ファンが空気中のエーテルを切り裂く独特の金属音が響き始め、インテイクからものすごい勢いで空気を吸引し始める。

「シアラー03、ホーム。艦隊方位210にアンノウンを探知していたが、現在はロスト。ホークアイ02が再度探索しているが、まだ発見できていない。発信準備をし待機せよ。」

「シアラー03ラジャー、現状で待機する。」

準備が終わった所で、待機が命じられてしまった。

だが混乱はまだ終わらない。

「シアラー03、艦隊方位140度に新たな目標の出現を、【はぐろ】が探知した。ただちに発進し、支援艦隊を援護せよ！」

「シアラー03ラジャー、スクランブル！…もう…一体どうなってるのよ！」

待機かと思えば又しても発進。しかも、先ほどとは方角が全く違う支援艦隊の方向からだ。先ほどの異常現象からまだほとんど時間がたつておらず、司令部も混乱が収まっていないようだ。

ともかく発進準備は整った。そのまま発艦ポイントへと向かい、ストライカーユニットを固定する。背後にはジェットブラストディフレクター。ジェット排気をせき止めるつい立がそそり立つ。そ

こで一気に魔導タービンを最高潮にまで持っていき、そして…

「シアラー03、テイクオフ！」

ブレーキが外れた体は、ユニットから出るジェット排気の反作用で、急激に加速。艦首を切ったところには、300ノットに達していた。

そのまま円を描くように上昇。すぐ後ろには、美園もついて来ている。

そして十分に高度を取った所で、艦隊後方に位置する支援艦隊へと向かって行った。

「司令、先ほど、旗艦【しゅんほう】からアラートウィッチが、こちらの支援のため発艦しました。」

「到着までの時間は？」

「およそ、15分程度かと…」

支援艦隊は、緊張に包まれていた。

先ほどの異変から大した時間をおかず、突如としてネウロイが現れたのだ。それも、かなり近い位置に…

本来であれば、こちらの前方に位置する主力艦隊が、搭載する早期警戒機を使って先に発見するはずなのだが、後方のこちらが先に見つけてしまったのだから、すぐの航空支援は期待できない。

「衛星データリンクエラー、再接続不能：link-J1にて代行します。」

「link-J1接続確認：【はぐろ】より目標情報入りました！目標多数、我が方に向けて真っ直ぐ接近。高度4000、数：50以上！」

「クソッ…対空戦闘用意、対空見張りを厳となせ！」

『対空ー戦闘よーい！！』

（こうなった以上：【はぐろ】に賭けるしかない…）

支援艦隊の旗艦を務める揚陸指揮艦【おおすみ】に乗る司令は、前方を進む一隻の護衛艦を見つめた。

護衛艦【はぐろ】は、改めたご型護衛艦の1番艦として就役したイージス艦だ。自艦を含めた周りの艦が、個艦防空能力しか持たない

のに対し、【はぐろ】はエリアディフェンス 艦隊防空能力を
持つ。

しかし一度に迎撃出来る数は20に満たない。
それでも…いまはやるしかない。

「艦隊司令より全艦に対し、艦隊防空行動が発令されました。」
『支援艦隊司令より《はぐろ》。艦隊外縁の目標から順次迎撃。こ
ちらに近寄らせるな。』

「了解。…対空戦闘開始、CIC指示の目標…砲撃はじめ！」
「目標3群に散開。以降、目標群アルファ、ブラボーチャーリーと
呼称。」

「目標群アルファ最接近、迎撃優先を具申します。」
「了解した。目標群アルファ、Track No. 1-6-0-1
から1-6-0-8に対し、SM-6をセミアクティブモードで発
射用意。イルミネーターレーダー、スタンバイ。」

「イルミネーターレーダー、ターゲットマーク。VLS解放、SM
-6発射用意よし。」

「SM-6、発射始め！」
「リコメンドファイア…てえええー！！！」

号令と同時に、艦橋直前の甲板に埋め込まれたVLSから、炎と共にミサイルが飛び出す。1秒おきに8発のSM-6スタンダードミ
サイルが撃ち出され、白い煙の尾を引きながら上空へと吸い込まれ
た。

このSM-6は最新の艦隊防空ミサイルであり、発射母艦から直接
誘導されるセミアクティブモードと、目標をミサイルが直接捕捉し
自律誘導するアクティブモードの二つで誘導できる。そして、ネウ
ロイの大群の中でも艦隊側に飛び出ていた8機に命中、あるいは近

接信管が作動し粉々に砕け散った。

（もうすぐ見えてくるわね…）

【しゅんほう】から発艦しておよそ10分…。アカリ達は支援艦隊上空に来ていた。

艦隊に被害は見られない。【はぐろ】が接近してくる敵から次々と撃墜しているからだ。またそれだけでなく、【しゅんほう】から朱里達に遅れながらも発艦した、2機のF/A-4C戦闘機…ファントムゼロも戦闘に加わっていたのだ。スーパークルーズ 超音速巡航で艦隊に向かい、途中で二人を追い越した後、【はぐろ】と共にネウロイと戦っていた。しかしアラート用のファントムに積んでいるミサイルは各機2発のみ。機関砲も2〜3機を墜とせば弾も切れる。二人が来たところ、ちょうど全弾撃ち尽くしたところだったようだ。

『シアラー03、こちらファントム21。ターゲットの半分はやったが、本体は潰せていない…後は頼む。』

「シアラー03ラジャー。私達でとどめを刺します！」

「隊長、本体の情報が入りました。」

美園の言葉を聞き、朱里はHMD ヘッドマウンドディスプレイを見つめる。ネウロイの編隊の中でもさらに後方に位置する個体がマークされている。コアを持つ本体だ。

「美園、あなたはここで艦隊の援護を。私が突入して、本体を撃墜するわ。」

「私一人で…ですか…」

「大丈夫。すぐに応援の零達^{レイ}やファントムも来る。じゃ…任せたわよ！」

「解りました…気を付けてください！」

美園の言葉を聞き、朱里はネウロイの大群へと向かって行った。

出現（後書き）

キャラクター紹介

名前：藤田朱里

フジタアカリ

階級：3等海佐

年齢：20歳

身長：157cm

体重：身長に対する平均値

好き：紅茶

嫌い：嘘、詐欺（人を騙すこと）

趣味：裁縫

特技：刺繍

容姿：黒髪ショート

性格：お姉さん（基本優しく規律に厳しい）

使い魔：黒猫

固有魔法：空間把握

使用装備：11式艦上戦闘脚 F U 3 A

99式13mm多銃身機関砲

S I G P 2 2 0 9mm拳銃

設定（前書き）

自衛隊の戦力です。

護衛艦や輸送艦は、オリジナルの物のみ詳細を書いています。

これ以外にもいろいろ出てくる予定ですが、とりあえず最低限のものを書きました。

設定

登場する自衛隊の戦力を紹介します

海上自衛隊派遣艦隊

機動艦隊

第1機動護衛隊：CVA-11しゅんほう、CG-53きぬがさ、CG-55あまぎ

第21護衛隊：DDA-161あきづき、DDA-162てるづき

後衛艦隊

第5護衛隊：DDH-143しらね、DDG-179はぐろ、DD-106さみだれ、DD-158うみぎり

支援艦隊

LCC-4001おおすみ、LHD-4101のと、LPH-4204いず、AOE-246おうみ、AOE-247とうや

しゅんほう型航空護衛艦

基準排水量：44,000t、全長：281.5m、飛行甲板：66.0m、全幅：38.9m、吃水：8.15m

機関：東芝 改沸騰水型原子炉2基、三菱 2胴衝動型蒸気タービン4基4軸推進

出力：180,000hp、速力：30Kt以上

乗員数：1,500名、飛行科要員：400名、ウィッチ：10名、司令部要員：30名

電子装備：レーダー：FCS-3改多機能レーダー、OPS-20航海レーダー

ソナー：OQS-5艦首ソナー（バウソナー）

FCS：FCS-3改00式射撃指揮装置改（ミ

サイル用)

電子戦：NOLQ-3C統合電子戦装置、Mk-36
SRBOC対抗手段システム(Mk-137 チャフ・フレア
発射機)

武装：Mk-15 CIWS Block 1B(高性能20mm
機関砲)2基

Mk-41 mod-2 VLS 1基 16セル

— SAM 改善型シースパローESSM

艦載機：航空機約50機(飛行甲板搭載数：最大約50機、艦内
搭載数：約20機)

F/A-4C/D CTOL艦上戦闘攻撃機×22機

E-2C/D CTOL早期警戒機 ×4機

SH-60J/K 哨戒ヘリコプター ×4機

UH-60JA 救難ヘリコプター ×2機

同型艦：CVA-11しゅんほう、CVA-12はくほう

いこま型護衛艦(日本版タイコンデロガ級)

基準排水量：7,655t 全長：172.8m 全幅：16.

8m 吃水：7.5m

機関：LM2500ガスタービンエンジン4基COGAG方式2

軸推進

出力：80,000hp 速力30Kt以上

乗員数：350名

電子装備：レーダー：AN/SPY-1B 多機能レーダー、O
PS-11C二次元対空レーダー、OPS-28対水上レーダー、
OPS-20航海レーダー

ソナー：OQS-101艦首ソナー(バウソナー)

FCS：FCS-281式射撃指揮装置(127

mm砲用)、Mk99/SPG-62射撃指揮装置4基(ミサイル
用)

電子戦：NOLQ-2統合電子戦装置、Mk.36
SRBOC対抗手段システム(Mk.137 チャフ・フレアー発
射機)

兵装：Otto Melara 54口径127mm単装速射砲1基

Mk.15 CIWS Block1B(高性能20mm

機関砲)2基

Mk.41 mod.0 VLS 2基 61+61セル

— SAM スタンドミサイルSM-2MR

— SAM 改善型シーパローESSM

— USM アスロックミサイルVL-ASROC

— SLCM トマホーク巡航ミサイル

SSM ハープーン Mk.141 4連装発射機2基

HOS-301 68式3連装短魚雷発射管2基

艦載機：SH-60J/K 哨戒ヘリコプター2機

同型艦：CG-53きぬがさ、CG-54かさぎ

あまぎ型護衛艦

基準排水量：8,000t 全長：173.5m 全幅：21.

0m 吃水：6.3m

機関：LM2500ガスタービンエンジン4基COGAG方式2

軸推進

出力：100,000hp 速力30Kt以上

乗員数：320名

電子装備：レーダー：AN/SPY-1D(V)多機能レーダー、

OPS-32A三次元低空警戒レーダー、OPS-20航海レーダー

ソナー：SQS-53E艦首ソナー(バウソナー)

FCS：FCS-3-21B 00式射撃指揮装置

2型1B(127mm砲用)、Mk99/SPG-62射撃指揮装

置4基(ミサイル用)

電子戦：NOLQ-2C統合電子戦装置、Mk.36

SRBOC 対抗手段システム (Mk. 137 チャフ・フレアー
発射機)

兵装：10式60口径155mm単装砲1基

08式75口径51mm高速射砲2基

Mk. 49 Block 1 RAM 11連装発射機2基

Mk. 41 mod. 15 VLS 2基 64+64セル

— SAM スタンダードミサイル SM-6 Block?

— SAM 改善型シースパロー ESSM

— USM 07式短魚雷投射ロケット

— SGM 09式長距離多目的誘導弾 SGM-1

SSM-1B 90式艦対艦誘導弾4連装発射機2基

HOS-303 68式3連装短魚雷発射管2基

艦載機：SH-60J/K 哨戒ヘリコプター2機

同型艦：CG-55あまぎ、CG-56かつらぎ

はぐろ型ミサイル護衛艦

基準排水量：7,700t 全長：165.0m 全幅：21.

0m 吃水：6.2m

機関：LM2500ガスタービンエンジン4基 COGAG方式2

軸推進

出力：100,000hp 速力30Kt以上

乗員数：310名

電子装備：リーダー：AN/SPY-1D(V) 多機能リーダー、

OPS-28F 対水上・低空警戒リーダー、OPS-20 航海レー

ダー

ソナー：SQS-53C 艦首ソナー (バウソナー)

FCS：Mk160 (127mm砲用)、Mk99

/SPG-62 射撃指揮装置3基 (ミサイル用)

電子戦：NOLQ-2B 統合電子戦装置、Mk.36

SRBOC 対抗手段システム (Mk.137 チャフ・フレアー

発射機)

兵装：Mk.45 mod.4 62口径5インチ単装速射砲1基

Mk.15 CIWS Block1B(高性能20mm

機関砲) 1基

Mk.49 Block1 RAM11連装発射機1基

Mk.41 mod.2 VLS 2基 64+32セル

— SAM スタンドミサイルSM-6 Block?

— SAM スタンドミサイルSM-3 Block

?A

— SAM 改善型シースパローSSM

— USM 07式短魚雷投射ロケット

SSM-1B 90式艦対艦誘導弾4連装発射機2基

HOS-303 68式3連装短魚雷発射管2基

艦載機：SH-60J/K 哨戒ヘリコプター2機

同型艦：DDG-179はぐろ、DDG-180まや、DDG-

181なち

おおすみ型揚陸指揮艦

基準排水量：13,000t 全長：200.4m 全幅：25.

8m 吃水：8.0m

機関：LM2500ガスタービンエンジン2基COGAG方式2

軸推進

出力：40,000hp 速力22Kt以上

乗員数：180名

電子装備：レーダー：OPS-14C二次元対空レーダー、OP

S-28D対水上レーダー、OPS-20航海レーダー

FCS：FCS-2-22A/23 81式射撃指

揮装置2型2A/2型3(76mm砲用)

電子戦：OLR-9C ミサイル警報装置、Mk.3

6 SRBOC対抗手段システム(Mk.137 チャフ・フレア

Ⅰ 発射機)

兵装：O t o M e l a r a 62口径76mm単装速射砲1基
M k . 15 C I W S B l o c k 1 B (高性能20mm
機関砲) 2基

艦載機：M V - 22 J V / S T O L 輸送機

A H - 1 S / 64 D 戦闘ヘリコプター

C H - 47 J / J A 大型輸送ヘリコプター

U H - 60 J A 多用途/救難ヘリコプター …等最

大4～6機

輸送力：陸上自衛隊約330名(1個中隊戦闘群)

車両：90式/10式戦車10輜

船艇：L C A C エアクッション揚陸艇又は2150号型

交通船2隻

同型艦：L C C - 4001おおすみ

のと型輸送揚陸艦

基準排水量：39,800t 全長：240.0m 全幅：42.

5m(エレベーター含む) 吃水：8.0m

機関：石川島播磨F W D 2 2 胴水管型缶2基、石川島播磨2 胴

衝動型蒸気タービン2基2軸推進

出力：70,000hp 速力22Kt以上

乗員数：1,000名

電子装備：レーダー：O P S - 24三次元対空レーダー、O P S

- 28E対水レーダー、O P S - 20航海レーダー

F C S : F C S - 2 - 12E/G 81式射撃指揮

装置1型2E/G(ミサイル用)

電子戦：O L R - 9C ミサイル警報装置、M k 36

S R B O C 対抗手段システム(M k . 137 チャフ・フレアー

発射機)

兵装：M k . 15 C I W S B l o c k 1 B (高性能20mm

機関砲) 2基

SAMシースパロー8連装発射機3型2基

艦載機: AV-8J VTOL戦闘機

MV-22J V/STOL輸送機

AH-1S/64D 戦闘ヘリコプター

CH-47J/JA 大型輸送ヘリコプター

UH-60JA 多用途/救難ヘリコプター …等最

大20機

輸送力: 陸上自衛隊約1,800名(1個大隊)

車両: 90式/10式戦車8輦

89式装甲戦闘車/73式装甲車(改)/96式

装輪装甲車/87式偵察警戒車/82式指揮通信車25/30輦

高機動車/軽装甲機動車ほか、各種トラック・補

給・支援車輛70/90輦

船艇: LCACエアクッション揚陸艇又は2150号型

交通船3隻

同型艦: LST-4101のと

いず型輸送艦

基準排水量: 19,900t 全長: 248.0m 全幅: 38.

0m 吃水: 7.1m

機関: LM2500ガスタービンエンジン2基COGAG方式2

軸推進

出力: 56,000hp 速力22Kt以上

乗員数: 550名

電子装備: レーダー: OPS-50多機能レーダー、OPS-2

0航海レーダー

電子戦: NOLQ-3C統合電子戦装置、Mk36

SRBOC対抗手段システム(Mk-137 チャフ・フレアー発
射機)

兵装：Mk・15 CIWS Block 1 B（高性能20mm
機関砲）2基

Mk・49 Block 1 RAM 11連装発射機2基

艦載機：MV-22J V/STOL輸送機

AH-1S/64D 戦闘ヘリコプター

CH-47J/JA 大型輸送ヘリコプター

UH-60JA 多用途/救難ヘリコプター …等最

大14機

輸送能力：陸上自衛隊約700名（2個中隊戦闘群）

車両：90式/10式戦車10輦

89式装甲戦闘車/73式装甲車（改）/96式装輪
装甲車/87式偵察警戒車/82式指揮通信車15～30輦

高機動車/軽装甲機動車ほか、各種トラック・補
給・支援車輛70～90輦

F/A-4A/B・C/D戦闘機 ファントムゼロ

全長：17.16m、全幅：12.15m、全高：4.5m、翼

面積：35.66?

空虚重量：12,400kg、最大離陸重量：22,900kg
最大重量翼面加重：642.2kg/?

エンジン：試作初期型：IHI F424-GE-520ターボ
ファン×2基、量産型：IHI F6-35A/Bターボファン×
2基

推力：試作初期型：11,568kg×2、量産型：10,86
7kg×2

速力：M 1.8+、航続距離：試作初期型：フェリー約3,6
00Km、量産型：フェリー約3,750Km

上昇限度：16,200m、乗員数：A/C 1名・B/D 2
名、固定装備：M61A2 20mm機関砲×1基（466発）

外装取付け箇所：10ヶ所（胴体下ウエポンベイ・4、インテ

1ク横ウエポンベイ・2、翼下・4)

搭載可能装備：短射程空対空ミサイル：90式空対空誘導弾(AAM-3)、04式空対空誘導弾(AAM-5)

中射程空対空ミサイル：99式空対空誘導弾(AAM-4)

空対艦ミサイル：80式空対艦誘導弾(ASM-1)又は、93式空対艦誘導弾(ASM-2)

空対地ミサイル：80式空対地誘導弾(AGM-1B/C)又は、02式空対地巡航誘導弾(AGM-2)

爆弾：Mk-82 500lb通常爆弾：無誘導
91式爆弾用誘導装置装備型Mk-82

500lb誘導爆弾：赤外線誘導方式

JDAM 500lb誘導爆弾：GPS及び慣性誘導方式、レーザー誘導方式

その他：600ガロン増槽、収納式200ガロン増槽、長距離偵察ポッド、戦術偵察ポッド

陸上自衛隊

1個普通科連隊戦闘団約2000名

装備：9mm拳銃、89式5.56mm小銃、MINIMI軽機関銃、狙撃銃、84mm無反動砲、110mm個人携帯対戦車弾
01式軽対戦車誘導弾、87式対戦車誘導弾、81mm迫撃砲、120mm迫撃砲、155mm榴弾砲FH-70

10式戦車、96式装輪装甲車、87式偵察警戒車、82式指揮通信車、軽装甲機動車、高機動車

3・1/2tトラック、1/2tトラック、特大型トラック、弾薬運搬車：等

AH-1S、UH-60JA、CV-22J

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4882y/>

ストライクウィッチーズ 未来から現れし戦乙女

2011年11月17日19時17分発行